

音響・振動基礎セミナー

音と振動を測る はじめの一步

概要

音響・振動計測を初めて行う方にとって、「計測と言っても、何から手を付けてよいかわからない」「そもそも音、振動とは?」「どうやって音と振動を測るのか」と悩むことが多いと思います。本セミナーでは、まず実際に音と振動という現象を体験して頂きます。本当の初心者の方に、実演や身近な経験談を通して音響・振動を測るために必要な用語や基礎知識を習得して頂きます。

2018年

6月18日 月 13:00-17:00

場 所	秋田県産業技術センター 研修棟2F 第一研修室 秋田市新屋町字砂奴寄4-11 (TEL:018-862-3414)
定 員	20 名
参加費	無 料
ご持参いただくもの	名刺、筆記用具

◆対象者◆

今まで音響振動計測に全く携わったことがない方、一般的な基礎知識を学びたい方

◆セミナーのポイント◆

1. 音と振動を感じる、表す、見てみる(実演・体験)

「これから計測を始めるけど、音と振動ってそもそも何? どうやって表すの?」「今さら恥ずかしくて聞けない・・・」とお困りではありませんか? まずは、音と振動を体験し、表現してみましょう。計測する前に「これだけは覚えて欲しい」キーワードについて説明します。

2. 振動を測るために知っておきたいこと

振動と聞いてどのようなイメージを持ちますか? 振動は生活の中で体験している身近な現象です。この章では、振動とは何か、なぜ振動を測るのか、身近な経験とともに振り返ります。振動を読み解くために必要な3つの用語(加速度、速度、変位)について体験を交えて説明します。

3. 音を測るために知っておきたいこと

音とは何か、なぜ音を測るのか、身近な経験とともに振り返ります。「デシベルとパスカルって良く聞くけど何が違うの?」と感じた経験はありませんか? 音に関わる単位や、音を読み解くために必要な3つの用語(大きさ、高さ、音色)について体験を交えて説明します。

4. 音と振動を計測してみよう(体験)

騒音計、振動センサ(加速度検出器)、周波数分析器(FFTアナライザ)を使い、測定の実演をします。実際に見て感じることで、この講習で学んだ知識を深めて頂きます。

お問い合わせ

〒010-1623 秋田県秋田市新屋町字砂奴寄4-11

秋田県産業技術センター

先進プロセス開発部 ロボティクスグループ 上席研究員 加藤 勝

TEL: 018-862-3414 (内線5402) FAX: 018-865-3949

E-mail: masaru@rdc.pref.akita.jp

時間	セミナー内容
13:00~13:05	開講の挨拶
13:05~14:10	1. 音、振動を感じる、表す、見てみる（実演・体験） <ul style="list-style-type: none"> ・音と振動を体験し、表現してみよう ・音と振動を計測器を使って見てみよう ・波を読み解くための用語（振幅、周期、周波数）
14:10~14:20	休憩
14:20~15:00	2. 振動を測るために知っておきたいこと <ul style="list-style-type: none"> ・振動とはどんな現象？ ・振動を読み解くための用語（加速度、速度、変位） ・なぜ振動を測るの？ ・共振現象って何？ ・振動を測るための機器について
15:00~15:10	休憩
15:10~15:50	3. 音を測るために知っておきたいこと <ul style="list-style-type: none"> ・音とはどんな現象？ ・音を読み解くための用語（大きさ、高さ、音色） ・なぜ音を測るの？ ・音を測るための機器について
15:50~16:00	休憩
16:00~16:45	4. 音と振動を測ってみよう（体験） <ul style="list-style-type: none"> ・騒音計、振動センサ、周波数解析器（FFTアナライザ）を使い、実際に音と振動を測定します。
16:45~17:00	質疑応答・アンケート・その他講習会の案内

※ 実機を用いた体験がございます。

※ 途中、休憩が入ります。

※ プロジェクタ説明資料とお配りする資料に一部違いがありますが、予めご了承ください。

■ 当日ご用意頂くもの：名刺、筆記用具

